



東日本大震災「子どもを元気に富士山プロジェクト」

参加者
募集

合同企画「富士山に登って元気になろうツアー」

「大学生出前寺子屋合宿」

～雄大な富士山の自然を間近に感じて

笑顔と元気、希望と勇気を取り戻そう～

NPO法人 グラウンドワーク三島

東日本大震災被災者の皆さま、ならびに原発事故等の影響を受けている皆さまに、謹んでお見舞い申し上げます。

さて、私たち「グラウンドワーク三島」は、富士山の裾野、静岡県三島市に拠点を置く環境 NPO であり平成 4 年より 20 年間にわたり活動を続け、ドブ川化した源兵衛川をホテルの舞う川に再生したり、学校ビオトープの建設や環境出前講座の開校など、多様な環境改善活動に取り組んでまいりました。

今回の未曾有の大災害を受け、本法人では、「東日本大震災・グラウンドワーク三島・子どもを元気に富士山プロジェクト」を立ち上げました。今までに「心を元気にするショートツアー」を 5 回実施し、伊豆・三島地域に被災した子どもや家族の皆さま約 270 名をご招待いたしました。

参加者の皆様には、水辺や温泉でのリフレッシュなどを体験していただき、人と人との交流を通して、疲れた心身を癒し「元気と笑顔」を取り戻していただくことができました。

その際、富士山を間近で見ることができ、復興へ向けての希望と勇気をもらった、「原発の被害を避けるために、屋外で遊ぶことを制限されている子どもたちが、三島・伊豆の自然の中で思い切り遊べたことで、本来の子どもらしさを取り戻せた」など、富士山や自然体験から元気を取り戻した子どもが多いことが明らかになりました。

また、「大学生出前寺子屋教室」を 2 回実施し、大学生の先生役ボランティアが被災地で学習支援を行いました。子どもたちが個別に勉強の悩みを聞ける環境、思いきりわがままを言える相手を得て、先生役ボランティアと子どもたちの絆を創ることができました。

そこで今回、夏休み期間中に、富士山麓でのエコツアー体験などをする「富士山に登って元気になろうツアー」と学習支援を行う「大学生出前寺子屋合宿」を同時開催いたします。

参加希望者は参加申込者を記入のうえ、グラウンドワーク三島の事務局に FAX にて申し込んでください。(FAX 送信が困難な方は、電話でもお申込みいただけます。)

● 実施日

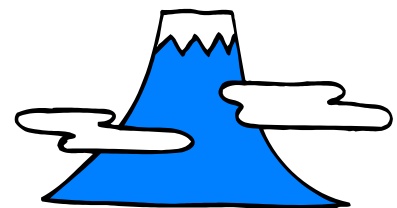
8月5日(金)～8月8日(月)

● 対象者

被災地での生活をされている子どもたちとその家族です。
※小学校 5 年生以上の児童は、1 人での参加も可能です。

● 参加費

無料 ※グラウンドワーク三島が、送迎バス、宿泊代、食事代、プログラム運営費、ボランティア保険代等の費用を負担します。



問合せ先

特定非営利活動法人グラウンドワーク三島 (担当: 岩崎・毛利)
〒411-0857 静岡県三島市芝本町 1-43
電話: 055-983-0136 FAX: 055-973-0022
E-mail: info@gwmishima.jp URL: http://www.gwmishima.jp



子どもを元気に富士山プロジェクト
 合同企画 「富士山に登って元気になろうツアー」 募集要領
 「大学生出前寺子屋合宿」

1. 実施日

2011年8月5日（金）～8月8日（月）

2. 対象者

被災地での生活をされている子どもたちや親子、家族などです。
 （以前、本プロジェクトに参加された方も参加申し込み可能です。）
 ※小学校5年生以上の児童は、1人での参加も可能です。

3. 参加費

無料

4. 持ち物

着替え、リュック、歩きやすい靴、帽子、タオル、
 教科書、宿題、筆記用具、等

5. 日程

8/5(金)	午前 午後	各避難所集合・出発（専用バスで静岡へ） 宿泊所着	泊	昼食 夕食
8/6(土)	午前 午後	朝食後、勉強会（保護者の方は別プログラムあり） 昼食後、勉強会、野外イベント	泊	朝食 昼食 夕食
8/7(日)	午前 午後	朝食後（専用バスで移動）富士山五合目お中道周辺ハイキ ング、下山、宿泊所へ、交流会	泊	朝食 昼食 夕食
8/8(月)	午前 午後	朝食後、青木ヶ原樹海散策後、出発（専用バスで帰路へ） 各避難所着		朝食 昼食

※ プログラムは天候などにより、変更する場合があります。

6. 内容

(1) 交通手段

グラウンドワーク三島は、避難所と宿泊所間、及び富士山周辺での移動手段（専用バス）を手配します。

(2) 食事

1日目の昼食から4日目の昼食まで提供します。

7. 申込み期限

(1) 2011年7月24日（日）まで。直接グラウンドワーク事務局までお申し込みください。

8. その他

(1) 参加者はボランティア行事保険に加入します。（保険料はグラウンドワーク三島が負担します。）

(2) 小中学生対象の環境調和型のエコツアーを企画運営（年間100団体・2万人以上が利用）している団体の、インストラクターの指導による富士山エコツアーになります。

(3) 参加者本人の住所が確認できるもの（保険証や学校の名簿など）が必要になります。申込書と共にFAXにて提出をお願い致します。